
「腎・尿路系腫瘍に対する生物学的特徴の解析」に関するお知らせ

このたび、当院で腎臓や膀胱腫瘍の疑いで病理組織診もしくは、細胞診検査を受けた患者さんの検体を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2014年09月01日から2035年03月31日の期間に【埼玉医科大学国際医療センター】を受診し、腎腫瘍もしくは膀胱腫瘍と診断され、検査を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

腎腫瘍および尿路系腫瘍の細胞や組織の形態学的特徴や遺伝子やタンパクの異常を解析し、診断精度の向上や新規治療戦略に繋がる検査法の確立を目指します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2035年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後より、1ヵ月後程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

試料：腎および膀胱、尿管の組織診断後、尿細胞診（膀胱洗浄液、腎盂/尿管洗浄液を含む）診断後の残余検体。

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、臨床病期、手術関連情報を含む検査結果、治療の履歴、予後

この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学国際医療センター】において、研究責任者である本間琢が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

腎腫瘍もしくは膀胱腫瘍、尿管腫瘍と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた残余検体、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科 本間 琢（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学国際医療センター】 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学保健医療学部 臨床検査学科 教授

埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科（兼務） 木下勇一

住所：〒350-1241 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4801（代表）（土日祝日を除く 9:00～17:00）

メールアドレス：kinoshyu “AT” saitama-med.ac.jp（“AT” を@に置き換えてください）

○研究課題名：腎・尿路系腫瘍に対する生物学的特徴の解析

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科 本間 琢